

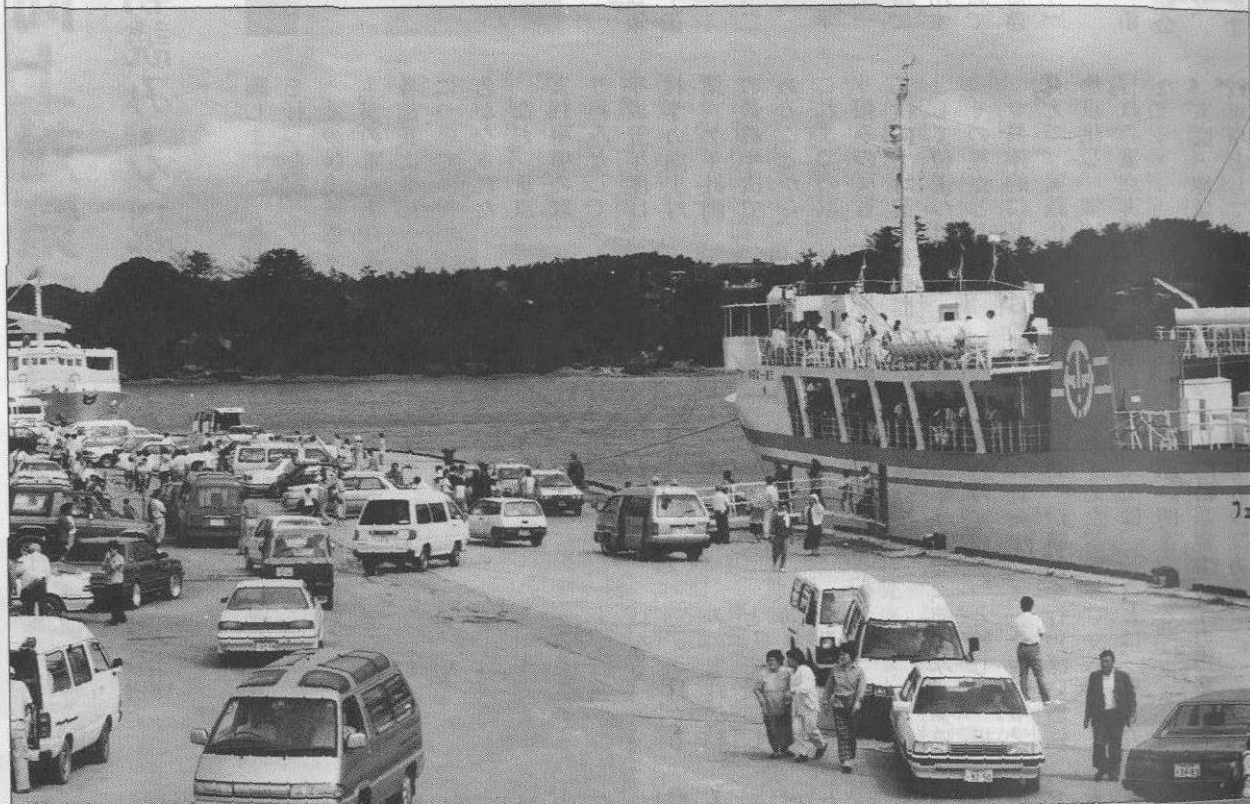
なまきじん

広報

毎月1日発行

6

1993
No.211



ゴールデンウィークでにぎわう 運 天 港

平成5年4月30日現在



男 4,746(〜2)



女 4,788(〜15)



世帯数
3,082(+1)

村の人口
9,534(〜17)

ゴールデンウィークを離島で過ごすという伊是名、伊平屋、古宇利行きの各離島便は、島民に加え本土や本島内からの観光客でにぎわいを見せた。

伊是名行きフェリー伊是名(四五二トン)は、船便を増便、伊平屋行きフェリー伊平屋(五百トン)も臨時便を出す盛況ぶりだ。係員は、対応におわっていた。

二泊三日の日程で旅行予定の家族連れは「伊平屋の自然、澄みきった海、島の人情にふれて見たい」と期待に胸をふくらませ船に乗り込んだ。

港を管理する管理事務所長の喜田展生さんは、使用者が毎年増える傾向にあり特に港内の安全管理には、細心の注意を払い、お客様には快適な旅が出来るよう心掛けています」と話す。離島バースは、一九九五年度の完成をめぐり現在工事が進められています。

たくましく育って!

こいのぼりを掲揚

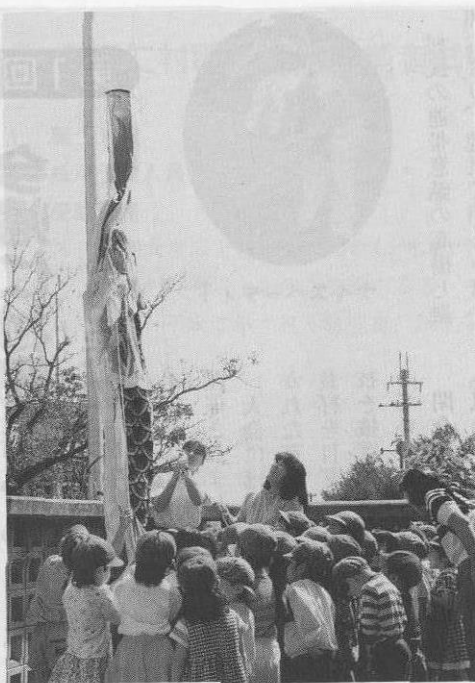


村社会福祉協議会

五月五日より五月十一日まで
の児童福祉週間を前にして、
村社会福祉協議会主催による
こいのぼり掲揚式が四月二十
三日コミュニティセンターで
催された。

当日は、北山保育園(パン
ジ組)・今帰仁保育園(ゆり
組)の六十名の園児を招き行
なわれ、チビッコ達は、「屋
根より高いこいのぼり……」
と元気な声で歌い、こいのぼ
りを大空の中に掲げた。

式で松田杜協会長は「こい
のぼりのように元気でたくま
しく、おりこうさんになって
下さい」と園児達を激励。
その後、デイサービスのお年
寄より、お菓子のプレゼント
があり楽しい一時をすごした。



♪「屋根より高いこいのぼり……」元氣よくたくましく育つように



村営葬斎場が完成

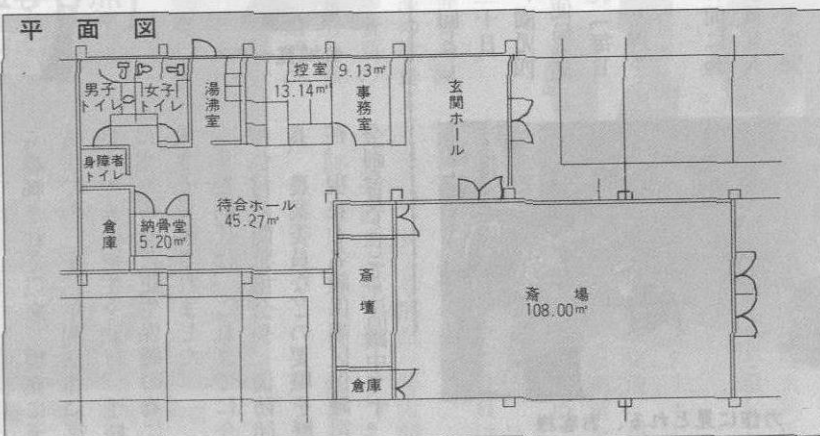
近年村内でもアパート、団
地化や生活様式などの変貌が
進み、葬斎場の早期建設が望
まれていたが、この程村
営火葬場隣に完成しました。

総工費は八千五百二十二万八
千円(用地購入費含む)事業
費内訳は県補助金二千四百二
十八万四千円、県振興資金五
千円、一般財源千八百四十万
四千円、鉄筋コンクリート平
屋造りで建築面積は、三〇・二・四七平方メ
ートルとなっていま
す。

これまで駐車場が
なく、不便でありま
したが隣接して五十
台収容の駐車場も設
けています。

落成式で上間博安
村長は「県当局の特
段の御配慮
により立派
な葬斎場が
完成しまし
た。将来は、
この施設が
村民あまね
く故人を偲
び、心のや
すらぎを願
う魂のふる
さととして利用され
ることを望みます」
と式辞を述べた。

また、次の方々よ
り葬斎場用テナント各
一張の寄贈がありま
した。



○花の店ウエイヌ(比嘉正
次氏) ○比嘉花輪店(比嘉才
四郎氏) ○円浄寺(玉城栄吉
住職) ありがとうございま
した。

学力向上対策委員会総会を開催

「朝読み・夕読み」の大切さを強調



祖慶 良賢先生

平成五年度の学力向上対策
委員会総会が四月三十日午後
三時三〇分より今帰仁村コミ
ュニティセンターで開催され
た。百余名が出席し開催され
た。

総会にあたって西島一将学
力向上対策委員長は「二十一
世紀を担う児童生徒の無限に
秘めた能力をいかに引き出す
かは、我々に与えられた使命で
あり、今後とも教育に対する啓
発活動を強力に推進しよう」
とあいさつした。

つづいて上間博安村長、山
城正義会議長が「本日の総会
が真に実りあるものとなり、
児童生徒が飛躍することを念

願します」と激励のあいさつ
を行った。

その後玉城清学校教育指導
主事の重点実践事項の説明で
各部長より部会の取り組み等
についての報告がなされた。

なお、重点
実践事項の取
り組みとして
平成五年度は、
村学力向上対
策六ヶ年計画
の最終年次で
あることから、
これまでの取
り組みの反省・評価を行い第
二次向上対策の基礎固めの年
として位置づけた。

その視点として
○具体的にどうするのか
見えて、実践化できるように
焦点化し、学校、家庭、地域
行政の重点実践事項を設定し
た。

家庭・地域における共通実
践事項として「朝読み・夕
読み」の継続実践への指導援
助活動を行う」に焦点化した。
その理由として
一、本読みは、全ての教科学
習の「もと」になるものであ
る。



二、「読める」
ということが、
学習を進める
上での「土台」
になる。

三、「村ぐる
みの実践活動」
として展開し
効果が期待で
きる。

また、先生
は、これまで
の実践の中か
ら、本を読む
ことにより「学
習に対してや
る気が出てく
る」「語彙量
が増え、言語
能力が高まる」
「読めるとい
うことが学習
の前提であり
理解を深め、
課題解決の力
となる」など、
本読みの大切
さを強調され
ました。

最後に「学
力向上の課題



学力向上対策委員会総会

平成5年度

は永遠の課題である」と力説
され、講話を結ばれた。

そのようなことから、学校、
家庭、地域、行政が一体となっ
て「朝読み、夕読み」の継続実
践への指導援助活動を村ぐる
みで展開し、全ての学習活動
の土台となる「読みの力」を培
い、基礎学力の向上を図って
いきたいものです。

今帰仁村職員採用候補者試験公告

1. 職 種 土木技術職
2. 採用予定人員 若干名
3. 受験資格
 - イ. 短期大学以上を卒業した者(土木専門学校を含む)
 - 又は、同等以上の学力を有する者
 - ロ. 年齢 平成5年7月1日現在、28才未満の者
4. 提出書類
 - イ. 採用試験申込書……1通
 - ロ. 自筆履歴書(横書写真貼付のこと)……1通
5. 応募受付期間
 - 平成5年6月15日(火)～平成5年6月23日(水)
 - (郵送でもよいが、切日までに必着のこと)
6. 試験期日・場所
 - イ. 期 日 平成5年6月27日(日)午前9時
 - ロ. 場 所 今帰仁村コミュニティセンター
7. 試験科目
 - 小論文、面接とする。

※詳細については、今帰仁村役場総務課
(56-2101) までお問い合わせ下さい。



商工会、青年部、婦人部が通常総会 若者が希望の持てる街づくりを!

商工会婦人部(當山弘子部長)では、五月七日商工会ホールで「第二回通常総会」を開いた。総会は、商工業に従事する婦人の使命を自覚し、地域商業の飛躍的發展を期するなどを活動目標に、婦人部相互の連帯の強化を誓い合うとともに、平成五年度予算及び、事業などを決定した。

五年度役員は次のとおり。
○部長—當山弘子○副部長—仲原照子○常任委員—金良道子○上原ツル子○諸喜田絹代
○玉城安子○高良久子○監事—仲宗根順子○村田美智代。

また、四月十八日には、青年部総会も、同ホールで開催され、○部長に嶺井高弘○副部長—座間味薫○副



地域商工業の飛躍的發展を!

第22期老人大学を開講

老人の生きがいを高め
教養を積もう

老人クラブの充実発展を図り老人の生きがいを高め教養を積み、老人クラブの資質の向上を図る目的で平成五年第二十二期老人大学の開講式が四月二十七日午後二時よりコミュニティセンターホールで開催され学生四百人余が出席した。

老人クラブ歌斉唱の後、与那嶺善太郎学級長は「今日入学された皆様とともに社会に貢献できる一員として社会参加し、益々健康で教養を高めよう」とあいさつ。つづいて上間博安



生きがいを高め教養を積む事を目的に

村長は「今日の開講式を契機にさらにより良いクラブ活動が推進されますことを期待します」と激励のあいさつをおくった。

開講式につづき「いしなぐ授産所」理事長の比嘉太英氏が「美しく老いる」と題して講演を行なった。

同老人大学は、レクリエーション講習会や地域交流、美化活動などいろいろな事業を計画、実施して教養を深めていくことになりま。

第二十二期老人大学の役員は、次のとおりです。

学級長 与那嶺 善太郎
副学級長 仲里 トメ
副学級長 大木 藤子

第1回

今帰仁村親善チャリティゴルフ大会

村民の融和と親睦を図る



ナイスバーディ?

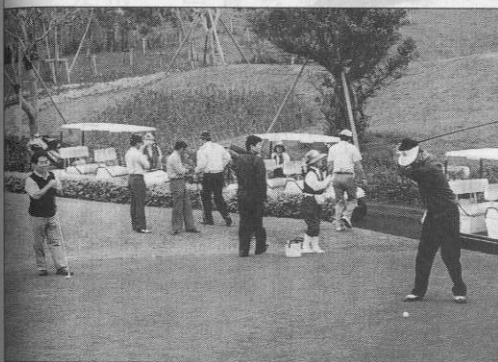
スをもつ嵐山ゴルフ倶楽部で開催されました。大会には、各字より選ばぬかれた百五十九名の選手が村長杯を目ざし、日頃きたえた技を披露。さわやかな汗を流していた。

閉会式で上間博安大会長は「嵐山ゴルフクラブのご好意により大会が盛会に終わる事が出来ました。これからも村民が一丸となって、村政発展の為に力添えをお願いします。」とあいさつ。

この後、表彰が行なわれ、

会計報告書

- ①収入—2,053,000
- ②支出—1,868,698
- ③①-②=184,302(チャリティー)
- ①嵐山ゴルフクラブ ⑥コココーラ
- ②ムーンビーチワールド ⑦ペプシコーラ
- ③クラブ大蔵 ⑧ホテルオリオン
- ④オキジム ⑨ホテル西武オリオン
- ⑤オリオンビール ⑩乙羽会



第60回 通信記念日

地域と密着した
郵便局をめざす



昭和八年通信事業特別会計法が成立したのを機会に、この新式郵便制度発足の日を記

念し、昭和九年を第一回とした通信記念日の四月二十日、北山保育園のかわいい園児四名(代表)が今帰仁郵便局(諸喜田峯夫局長)を訪れ「毎日のお仕事ご苦労様」と声を掛け花束を贈った。

又、十九日から三日間にわたり「専正池坊」の会員五人(諸喜田スエ子さん、玉城艶子さん、与儀多美子さん、大城あけみさん、諸喜田孝子さん)による「特別花展」を実施、同局内に花の香りをただよわせ、訪れたお客様を喜ばせた。

諸喜田局長は「村民の皆さ



力作に見とれる、お客様

春の叙勲

金城寛一氏が

勲5等瑞宝章を受賞



金城寛一さん

春の叙勲が「みどりの日」の四月二十九日発表され村内から金城寛一氏(仲宗根四二)が勲五等瑞宝章を受賞されました。

金城寛一氏は、昭和三十六年に保護司として法務大臣から委嘱されて以来、現在に至るまでの三十二年間法律に反則した人の更生を助け、予防に当たるなど更生保護の為に大きく貢献されました。

また同氏は、これまでに今帰仁村の防犯協会長、消防団長、農業委員などの要職を歴任。現在も名護保護区保護司会副会長として活躍中です。

県内でも最大の生産量を誇る「今帰仁スイカ」を県民にPRしようとJA今帰仁、ハウス生産部会(豊里友邦部会長、会員六十五人)は、五月一日午後三時より那覇市内パレット久茂地前でスイカの無料配布を行なった。出陣式で、豊里部会長は「今帰仁スイカを県内に宣伝することにより、これま



活気づくキャンペーン会場(パレット久茂地)



JA今帰仁村スイカ部会

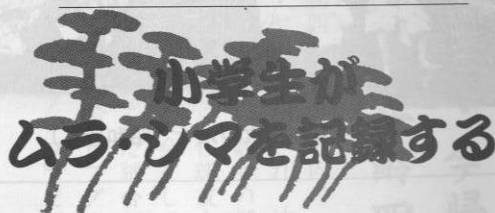
以上での消費拡大が出来ると思う。今日のキャンペーンをぜひ成功させていきたいと思います。とあいさつ。

上間博安村長も駆け付け「足腰の強い、今帰仁村の農業を目標し、日本有数のスイカ産地として定着させたい」と部会員を激励した。

二ト車に用意したスイカ(二千五百人分)は、たちまちの内に底をつき、改めて今帰仁スイカの銘柄を県内に印象付けた。

今年の生産量は、二千五百トン予想、その内県内向け千七百トン、県外は八百トンと予定している。

今帰仁のムラ・シマ講座



今帰仁村教育委員会歴史文化センター準備室

今帰仁のムラ・シマを子供たちの視点で、子供たちと共に学んでいく。そのような講座が今帰仁村歴史文化センター準備室主催で開始される。参加は村内の各小学校の四年生を中心二十名。学校が

講座を担当の石野さん(歴史文化センター準備室)は、「今帰仁の歴史を子供たちの目の高さで学んで行きたい。地域のみなさんの言葉が一番説得力がある。メンバーを見かけたら、ぜひ声をかけてほしい」と話している。

今年度(第一期)講座の予定は次の通りです。

■六月十二日(今泊)
歩み・ハサギ・馬場跡・井戸・ヌンドウルチ……など

■七月十日(仲尾次)
歩み・ハサギ・石切り場・イジの岩屋……など

■八月半ば(平敷)
歩み・アサギ・ウフシユ墓池城墓……など

■九月十一日
中間のまとめ

■十月九日(玉城)
歩み・アサギ・スモチナウタキ・ブルマチ……など

■十一月十三日(運天)
歩み・港付近・番所跡・百按司墓・大北墓……など

■十二月と一月
一年間のまとめ、冊子の印刷、製本(二月に配布)



与那嶺雄源団長がご勇退

本部町
今帰仁村
消防団
団長・並里弘一氏、副団長・座間味榮享氏
今帰仁分団長・仲村清司氏が就任

退団のあいさつ

前団長

与那嶺 雄源氏



これまで長年にわたり消防団長として、消防団発展の為に尽力下さった、与那嶺雄源氏がこの程退団しました。

長い間大変ご苦勞様でした。与那嶺団長の退団に伴い役員改選が行なわれ、新団長に並里弘一氏、副団長に座間味榮享氏、今帰仁分団長に仲村清司氏が就任しました。

氏、今帰仁分団長に仲村清司氏を選任した。また、新入団員として幸地富直氏(仲宗根一三三)が辞令の交付を受けた。

月日が経つのは早いもので、二十四年余の消防活動も、長いようでもあり、昨日入団辞令をいただいたような気がします。想い出しますと、操法訓練では、必ず沖繩一を目指し信念で訓練を重ねた団員が一致協力して汗を流した思い出があります。また、大会では、北部地区はもちろん、県大会においても、常に上位にあり、他の消防団から絶えず打倒今帰仁消防を目標にして、訓練しているとの話を聞いたたび

に感動を覚え、より一層心身を鍛錬し、予防消防に務めてまいりました。幸いにして、消防団の新三役及び役員も決定し、消防団が今後益々発展していくものと確信しております。おわりに、団員をはじめ、消防職員皆様のご支援に支えられ大過なく過ごす事が出来た事に、衷心より厚くお礼申し上げますとともに今後とも、ご指導ご鞭撻の程宜しく申し上げまして、退団の挨拶と致します。

架橋だより

■古宇利大橋早期実現に向けての条件整備に数えられる「村道古宇利上運天線」の路線認定が、三月の今帰仁村議会、名護市議会で議決されました。両議会の議決によって村道として認められる事となった。

平成五年度は、ルート選定等に向けての橋梁予備設計などを計画しています。

■三月十七日沖繩総合事務局開発建設部道路建設課の麓(ふもと)道路計画調整官が古宇利大橋ルート予定地を視察。

村民プール、オープン
お気軽に御利用下さい。

平成五年、運動公園内に完成した村営プールが今年も五月一日にオープンしました。

ゴールデンウィーク中は、村内はもとより遠く、中南部からも家族連れでにぎわいを見せ、初泳ぎを楽しんでいた。

これから夏、水泳シーズン向かえて、関係者は「プールはみんなのものです。マナーや規則を守って水泳を楽しんで下さい。お気軽にどうぞ」と使用を呼びかけている。

※使用期間及び時間、休みは

休みとなる第二土曜日の午前中を利用して行われる。

小学生ムラ・シマ講座はムラのアサギや井戸、歴史に残る墓、山や海岸の目印となるポイントを訪ね、実測をし、地域の方々に話しを伺い、そのムラの歴史を体と頭を動かして学ぼうというもの。小学生のみなさんがとった聞き取り調査や写真・実測図、またムラの地図などは、講座の終了する二月に冊子となって発行される予定。

次のおりです。

○五月一日～十月三十一日

○毎週(火)(出)午前十時～午後九時

○(日)午前十時～午後七時

○毎週月曜日は休みです。

なお、毎月第二土曜日の午前中は児童生徒(幼・高)に無料で開放しています。



との親睦を図る目的で中南部在住郷友会を含めて三百人余の字民が参加した。

プログラムは、かけっこ、パン食い競争、けつ圧測定、レー、親子三代リレーなど、幼児からお年寄まで全員が参加出来るよう工夫をこらして熱戦を展開、さわやかな汗を流した。



俺が1等だあ!

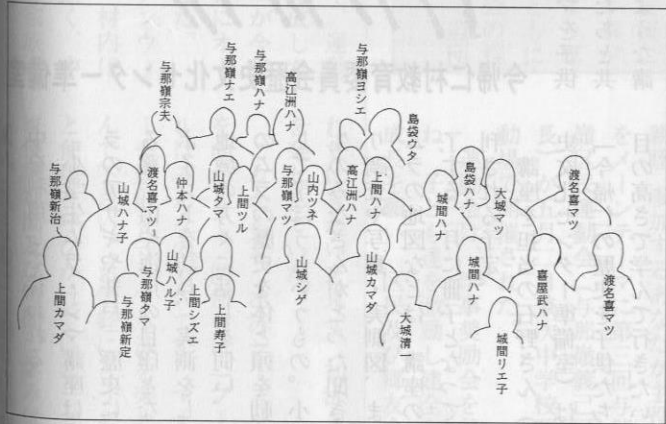
昭和十二年頃の仲尾次の人々

ムラ・シマに人が住み、そこに人々の営みがある。今帰仁のムラ・シマに視線を向けたとき、そこに生を受けた人々の個々の人生(歴史)をたどりたくなる。同時に、一人ひとりを歴史の場面に登場させることができないだろうか、つい思いがめぐる。ムラ・シマにおけるこのような記念(記録)写真に出会うと、一人ひとりの名前が知りたくなり早速仲尾次へ。仲尾次の字誌の編集委員長の山内昌雄さんと準備室の石野と一緒に渡名喜長栄さん、カメさん宅を訪ねた。

ここに掲げた写真は、昭和十二年の仲尾次の公民館の東側の場面である。公民館の東をほぼ南北に走る道がある。その途中、公民館の方向へ通じるワイトウイの道があったが、その入口での撮影である。現在は、公民館(仲尾次構造改善センター)への階段となっている。ワイトウイは、昭和二十九年頃、公民館



▲仲尾次の人々(昭和12年)



▲仲尾次の人々の氏名

(ムラヤー)とハサギの立て替えて埋められた場所である。撮影された日は、昭和十二年の消防団の発会式であったという。ワイトウイの入口には、ソテツの葉でアーチがつけられ日の丸の小旗が数多くさしてある。また、二本の竹竿には垂幕がつけられ、それには「……健……」と記さ

れた一字が見える。消防団の発会式は字(アザ)にとつて大きな行事の一つであった。後方には、国防服を着た男性の姿や自転車が見える。昭和十二年当時、「仲尾次で国防服を着たり自転車が買えた家は数える程で、その男性は喜屋武長栄さんではないか」と渡名喜長栄さんの談。そろ

そろ、今帰仁でも自転車が行国防服を着るようになり、戦争への波が押し寄せてきた時代である。このような時代に生きた仲尾次の婦人や子供たちの名前を渡名喜カメさんから聞くことができた。婦人の方の服装は琉装と和装があり、洋装はみられない。前列の琉装の婦人の着物の柄は、緋や格子などの模様である。二列目の和装の婦人たちは帯をしめ、羽織をはおり、髪を大和ふうに結っている。その姿は、きつと当時モダンに映ったでしょう。

琉装をし、カンブーを結っているのは、城間エリ子・喜屋武ハナ・城間ハナ・山城カマダ・山城シゲ・与那嶺タマ・上間カマダ・島袋ウタ・山城タマ・渡名喜マツ・高江洲ハナさんなどである。前列の多くの方がゲタを履いている。和装をしているのは、上間シズエ・渡名喜マツ・大城マツ・城間ハナ・上間ハナ・山内ツネ・上間ツル・山城ハナ子・島袋ハナさんなど、若い頃の元氣な姿が見える。五十年余りたった今、健在な方、そして戦争で命を失った方、戦争をくりぬけ、戦後亡くなった方など様々である。一人ひとりが、個々の歴史を刻んできた。カンボジアでの死者のニュースが報道されている昨今、この写真の時代の動きと重なり、重々しく伝わってくる。

ムラ・シマでは人々の世代が次々と引き継がれ、またムラ・シマの歴史も一つひとつ刻まれ続けている。写真の撮影場所も大きく変化したが、僅かながら五十年前にもあった松や崖にはった木の根などに当時の面影が偲ばれる。仲原 弘哲 (歴史文化センター準備室)



日本代表が合宿

沖縄県でも最も管理された芝生と静かな環境がマッチして、日本代表サッカー合宿が

去った平成五年三月二十二日(二十七日までの六日間)今帰仁村運動公園にて初の合宿を行ないました。目的は日本初のワールドカップ出場に際しての秘密練習、とくに撮影と精神的な部分で周囲の目を気にしてたらどうしてもトレーニングに集中できなくなる。そのような障害を取り除く、と思う存分トレーニングに励めるなどの理由により決定したことです。運動公園の環境整備が充分に整っているということが最大のメリットとのこと。サッカーのスーパースターである、ラモス・ルイ、三浦和良、武田修宏、北澤豪、福田正博、桂谷哲二その他の他、今をときめくサッカー界

のアイドルが全員集合しての合宿なので、初回の練習日から、三千人以上の観客が詰めかけ活気に満ちていた。今後の予定として、早くも十二月にプロチーム合宿の予約があり、ますますリーグの合宿のメッカとしての地位を高め、そのような気配です。

昭和四十九年に村内の一流プレーヤーで結成され、沖縄一など、これまで数々の輝かしい実績を持つ今帰仁球友会が十二年ぶりに今友会として復活、これを記念した試合が四月十七日運動公園サブグラウンドで「今帰仁クラブ」と行なわれた。当日は、復活を祝うかのように絶好のナイター日和に恵まれた。試合は午後七時プレーボール。序盤は、久しぶりの試合とあってか最初は、

体をいたわる動作でプレーを続けていたが、中盤に入ると年齢を忘れた好プレーや好打を随所に見せ、力!!と技で若いチームを圧倒、復帰一戦を飾った。「家主」の大城秀輝さんは「仲間の親睦を目的に村大会だけの出場を目指し家族間の交流を図っていきい」と語り、試合終了後、にじみ出る汗をふきながらビールをいしそうに飲みほしていた。なお、当日は家族も多数かけつけ我家の父ちゃんハッ



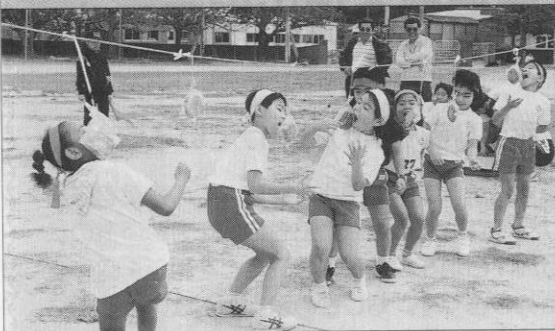
年齢を感じさせないプレーを見せた勇者達



運動公園で汗を流す日本代表の皆さん

合しての合宿なので、初回の練習日から、三千人以上の観客が詰めかけ活気に満ちていた。今後の予定として、早くも十二月にプロチーム合宿の予約があり、ますますリーグの合宿のメッカとしての地位を高め、そのような気配です。

第八回 仲宗根区民運動会 健康と健やかな成長を願う



仲宗根区(島袋光敏区長)の学事奨励会を兼ねた「第八回大運動会」が四月二十五日区民四百人が参加して今帰仁中学校運動場で行なわれた。開会式で島袋光敏区長は「すばらしい運動会日和に恵まれ、

運動場いっぱい走り回って下さい。そしてこれを機会に明るく住みよい仲宗根区を築きましょう」とあいさつ。つづいて子ども会会長の仲里謙太君が「勉強やスポーツに精いっぱい頑張ります」と力強い選手宣誓。準備体操のあと幼児かけっこ、つなひき、フイニリレー、リムまわし、千変万化、親子リレーなど十八種目にわたって競技が繰り広げられ楽しい一日を過ごした。

ゴミゼロ・クリーン作戦

1. 目的 豊かで明るく住みよい地域づくり実現にむけて、道路や公共の場に散乱する空き缶やゴミ等を拾いドライバーのポイ捨て防止の啓発及び村民ひとりひとりがごみ問題・環境問題を自分の問題として考えて行動できるよう意識の高揚を図る。
2. 期 日 平成5年6月20日(日)
午前9時～12時
3. 集合場所 今帰仁村中央公民館
4. 実施方法 ①湧川村境～中央公民館
②今泊村境～中央公民館
(ウォーキングをしながら散乱ゴミを拾う)
5. 参加者 村内各種団体、村民
(老人会・婦人会
青年会・向上会
子供会)
〈提唱〉 今帰仁村

平成元年より国民年金指導員として活躍してこられた与那嶺敬子さんが退任されました。長い間ご苦勞様でした。後任として、石嶺リエ子さん(平敷八二二)に指導員を

国民年金指導員に 石嶺リエ子さん よろしくお願いします。



右より石嶺さん、伊良波さん

委嘱。石嶺さんは「高齢化社会が一層進行していく中、村民皆様の老後の支えの為に少しでもお役に立ちたい」と語っていた。
今後は、伊良波悦子さんと連携して、より一層の保険料収納推進が期待されます。

水道工事は村の 給水工事指定店へ

水道工事などは、今帰仁村が指定した次の指定店へお願いします。

- ①池田電気工事社 ☎56-3070
- ②有上宏工業 ☎56-2999
- ③有金良建設興業 ☎56-4704
- ④向陽電気 ☎56-4765
- ⑤峰産業 ☎56-5550
- ⑥嶺志電社 ☎56-5579・4063

※水道に関するお問い合わせは水道課(56-4398)



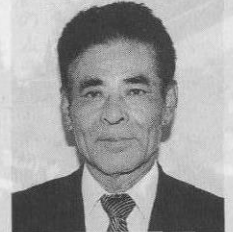
喜納静子さん
(古宇利1384)

古宇利担当集金・検針員が菊池さんから喜納静子さんに変わりました。菊池さん長い間御苦勞様でした。喜納さんにもよろしくをお願いします。

古宇利・水道集金・検針員替わる



仲宗根区長
島袋光敏さん



今泊区長
仲尾次清治さん

村内の二ヶ字で区長の交替がありました。今泊では新城元さんから仲尾次清治さん(字今泊三三三三)・電話五六一三七〇)に、字仲宗根では三輪昌子さんから島袋光敏さん(字仲宗根二七六・電話二〇〇七)にそれぞれかわりました。
前任の区長さん大変ご苦勞様でした。また新しい区長に村民皆様のご協力をお願いします。

今泊・仲宗根区長さんかわる

募 集 今帰仁剣道教室

今帰仁剣道教室では、会員を募集します。
小学校1年生以上の児童生徒、及び一般、入会ご希望の方は今帰仁中学校、松田泰さん56-2402か、土曜日の午後に直接今帰仁小学校体育館までお越し下さい。
練習日は、毎週土曜日PM3:00～5:00但し第2土曜日は休みです。
会費は年間1,000円(保険料含む)

お 知 め せ

第12回 今帰仁村壮年 ソフトボール大会

主催 今帰仁村教育委員会

村教育委員会では、日頃スポーツに親しむ機会の少ない壮年を対象に健康の増進、愛好者の育成と参加者の親睦を目的に次の要領で開催します。

1. 期 日 平成5年7月11日
平成5年7月18日
2. 会 場 運動公園サブグラウンド
3. 参加資格 昭和28年までに生まれた方で、登録選手は20名以内。
4. 服 装 トレパン着用とし、上半身は統一ユニホームでチーム名、背番号をつける。
5. 詳しい事は教育委員会社会教育課 56-2645・2647までお問い合わせ下さい。

児童手当とは

家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的として支給される手当です。



児童手当を受給できる人

4歳未満の児童を養育している方で、前年(1月から5月までの月分については前々年)の収入が一定の額未満の場合に受けられます。

平成4年1月から制度の改正が行われ、支給対象となる年齢については経過措置が設けられていますので、詳しいことは村役場厚生課児童福祉係へお問い合わせ下さい。 ☎56-2101

児童手当の額

平成4年1月から児童手当の額は、第1子及び第2子は月額5,000円、第3子以降は1人につき月額10,000円となります。

なお、手当は毎年2月、6月、10月に、それぞれの前月分までが支給されます。

6月は児童手当 現況届の提出期限です

児童手当(特例給付)を受けている皆さん

児童手当現況届は、毎年1回すべての受給者自身が出す届です。この届は受給者の前年分の所得の状況と6月1日現在の養育の状況などを毎年1回確認するための届です。もしこの届を出さないと引き続いて受給資格があっても、6月以降の手当の支払を受けることができなくなりますので必ず提出して下さい。

なお届は下記の日程で村役場厚生課で受け付けますので、加入年金手帳、印鑑をご持参して下さい。

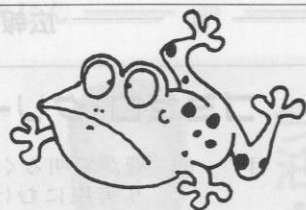
日 時	午前9時～午後5時まで
6月8日(水)	今泊、兼次、諸志、与那嶺、仲尾次、崎山、平敷、越地、謝名、仲宗根
6月9日(木)	玉城、呉我山、湧川、天底、勢理客、渡喜仁、上運天、運天、古宇利

国民年金の加入 手続きをしましょ



6月/水無月

1993年



6	○水道週間～7日まで ○水泳指導者教室～3日まで(村営プール) ○幼児ことばの教室、デイサービス(9:00～12:00コミセン)
1 火	
2 水	○母子推進員委嘱状交付式(14時コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室、デイサービス(9:00～12:00コミセン)
3 木	○高齢者学級開級式(コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～12:00コミセン) ○デイサービス(土、日、祝除く毎日10:00～17:00コミセン)
4 金	○幼児ことばの教室(9:00～12:00コミセン)
5 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
6 日	○社協職員採用試験(9:00～コミセン) ○第26回今帰仁村野球選手権大会(運動公園ほか)
7 月	○日本脳炎(3才児)(13:00～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
8 火	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
9 水	○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
10 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン) ○子豚セリ市(セリ市場)
11 金	○1歳6ヶ月検診(13:00～14:00コミセン) ○ソフトボール教室(19:00～運動公園) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
12 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
13 日	○第26回野球選手権大会(運動公園)
24 月	○3才児検診(13:00～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
15 火	○学力向上対策計画訪問(午前中、古宇利小中) ○学力向上対策計画訪問(午後今小、兼小、湧川小中、今中) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
16 水	○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン) ○牛セリ市(セリ市場)

17 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
18 金	○健康講演会(エイズ)(コミセン) ○歯科検診(13:00～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
19 土	○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン)
20 日	
21 月	○DPT(13:00～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
22 火	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
23 水	○慰霊の日 ○海神祭(14:00～運天港)
24 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
25 金	○今帰仁村老人クラブ大会(14:00～コミセン) ○親子琉舞教室(20:00～コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
26 土	○第3回国頭郡駅伝大会(伊是名村) ○おもちゃ図書館(9:00～12:00コミセン) ○子豚セリ市(セリ市場)
27 日	○村PTAバレーボール大会(古宇利小中)
28 月	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
29 火	○歯科相談(13:00～14:00コミセン) ○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
30 水	○日本脳炎(13:00～14:00コミセン) ○心配ごと相談(13:00～17:00コミセン)
7 1 木	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)
2 金	○幼児ことばの教室(9:00～17:00コミセン)

※ご芳志ありがとうございます。

○北山高校二十五期生と石嶺蒲八さんから金一封がありました。

○与那嶺正男さん(仲宗根二〇五)より母、カメさんの香典返しとして五万円。

○喜納明さん(謝名四四三三)より社会福祉の為に四万九千円と十ドル。

○嘉数信子さん(仲宗根四〇〇)より夫、平一さんの香典返しとして五万円。

○仲宗根サエさん(今泊九五九)より社会福祉の為に五万円。

■村社会福祉協議会へ

ご寄付

上運天区では、児童図書館の開館を目指し準備中ですが、本や絵本が不足しているのが実情です。そこで皆様の家庭で不用になった本を譲っていただくよう呼びかけています。ご協力をお願いします。

編集後記
情報コーナー